



第35回 全国読書作文 コンクール対象図書一覧



今年も読書作文コンクールの季節がやってまいりました。

毎年たくさんの作品をご応募いただきありがとうございます。

今年の対象図書が決定いたしました。

どの図書も素敵な作品なのでぜひ読んでいただきたいです。



【小学生の部】



図書名：うちのキチント星人

佐藤まどか 作 / 中田いくみ 絵 定価 1,540 円（税込） フレーベル館



千歌のうちにいっしょに暮らすことになった親戚の“あっくん”は、なんか変！ブドウをわざわざナイフとフォークで食べるし、魚はこなごになるまで念入りに骨を取る。いつも机の角に合わせるように本を置いて、きちんとした姿勢で、きちんと本を読む。きっと「キチント星」から来た「キチント星人」なんだ！

なんでもきちんとしているあっくんと共同生活にうんざりしつつも、転入した学校でうまくやっていけるか心配になる千歌。いっしょに参加したハイキングキャンプでも学校でも、いやな言葉をぶつけられたあっくんは……。なにが変でなにがふつうなんだろう？ 「ちがい」を楽しみ、自分らしさを大切に思える物語。





図書名 : あたしデイズ

いとうみく 作 / 平澤朋子 絵

定価 1,540 円 (税込)

新日本出版社



いつも一緒だった友達からある日急に距離を置かれるようになった睦月。移動教室が楽しくなるかならないかは、だれと同じ班になるかにかかっている。「まだ班が決まっていない人は手をあげて」先生の声に、あたしは小さく手をあげた。みじめすぎて鼻の奥がつんとした。ガッコとコマリと一緒につもりだったのに、どうして……。

本当の友だちってなんだろう——

中学年の繊細な心の動きをテーマにした子どもはいっぱいまちがっているんだと思える一冊。



図書名 : グリーンデイズ

高田由紀子 作 / 酒井以 絵

定価 1,650 円 (税込)

文研出版



佐渡島で生まれ育った芽衣(めい)は、同じ年の親戚の新(あらた)が住む東京に憧れをもつ女の子。東京旅行で新に案内された名門私立大「聖中央大学」に芽衣は魅了され、いつか二人で聖中央大学を受験しようと誓い合った。しかし、小学6年生の新学期に突然、新は佐渡島へ引っ越してきた。快活で明るかった性格は一変し、同級生の男子と距離をおく新。心配する芽衣は、新が飼うカエルや二人ではじめた勉強会を通じて、昔のように心を通い合わせていく。男尊女卑の古い考えをもつおじいさん、友人たちとのすれ違いから生まれたトラブルを経て、芽衣と新は「佐渡島を観光業で盛り上げたい」「生き物の研究者になりたい」と夢をもつようになる。緑ゆたかな佐渡島で、夢みる未来に向かって二人は歩みだした。





【小学生・中学生共通】



図書名 : ぼくはおじいちゃんと戦争した

ロバート・K・スミス 作 / こだまともこ 訳 / 早川世詩男 絵 定価 1,320 円 (税込) あすなろ書房



フロリダに住むジャックおじいちゃんは、おばあちゃんが亡くなってから、元気がありません。心配したお父さんとお母さんは、おじいちゃんを呼び寄せ、いっしょに暮らすことにしました。大好きなおじいちゃんが引っ越してくると知ってピーターも大喜び！しかし、よくよく話を聞いてみると、なんと自分の部屋をおじいちゃんに譲って、暗くて怖い3階へ移らなくてはならないというのです！

大好きなおじいちゃん、それも、老いて身も心も弱りつつあり、いたわるべき相手と争うなんて…という気持ちと板挟みになりながらも、お気に入りがつまった自分の部屋をとりもどすために、ピーターは、おじいちゃんと戦争をはじめます。はじめは大人の対応をしていたおじいちゃんも、怒りに火がつき、戦いは次第にエスカレート！驚きの事態に！

楽しく読めてホロっとする、味わい深い家族の物語です。



図書名 : 妖怪コンビニで、バイトはじめました。

令丈ヒロ子 作 定価 1,540 円 (税込) あすなろ書房



中2の少年、イズミは父さんと二人暮らし。お互いに干渉することのない快適な暮らしでしたが、父さんが彼女のメイカさんと結婚することになり、生活は激変！メイカさんはにぎやかで、悪い人ではないけれど、自分のペースで静かに過ごすのに慣れていたイズミは、とうとうある日、一人になりたい気持ちが抑えられなくなります。そんな時、イズミが出くわしたのは、噴火するコスメ「ボルケーノ・シリーズ」や、エモくなっちゃう「エモーションアイス」など、ふしぎな商品ばかりが並ぶ、見慣れぬコンビニ。薄暗いその店は、なんと人外専門、つまり幽霊&妖怪専門のコンビニでした。この奇妙な「ツキヨコンビニ」でバイトすることになったイズミは、人気ユーチューバー・コアのいじめ解決法や、事故で死んでしまった少年タカジュンくんとの出会いによって、「生きること」について考え

させられ…。読みごたえたっぷり、読後感さわやかな作品です。





図書名 : キオクがない！

いとうみく 作 / 平沢下戸 絵

定価 1,760 円 (税込)

文研出版



積み重ねてきた 14 年が、突然全部なくなった。

名前は？ 家族は？ 友達は……？ 僕に関する、キオクがない！

名前さえもわからない彼が目覚めたのは、病室だった。笑喜孝太郎、14 歳。交通事故に遭った彼は、記憶を失っていた。よそよそしい両親、自分を避ける弟、視線を逸らすクラスメイト。記憶を失う前の自分は、いったいどんな奴だったんだ！？ 悩む孝太郎の目に、不登校のクラスメイト、高城の存在が映る。もしかして、高城が学校に来ない原因は自分にあるのではと、徐々に記憶の断片を取り戻しながら孝太郎は邪推する。「もしかして、僕は高城君をいじめていた？」しかし、高城と話をする機会を経て、孝太郎は知ってしまう。人を見下して生きていた過去の自分は、高城含む同じ部活の仲間にいじめられていた。

そして、彼の交通事故は偶然ではなく、彼自身が望んだものだったと一。



図書名 : 自分らしく、あなたらしく きょうだい児からのメッセージ

高橋うらら 著

定価 1,650 円 (税込)

さ・え・ら書房



きょうだい児—— 病気や障がいのある兄弟姉妹をもつ子どもたち。

家族を思う気持ちと、自分自身の生き方のあいだで、きょうだい児たちは何を思い、どのような悩みをかかえながら、自分の生きる道を見つけてきたのでしょうか。

この本では、難病の妹を持つ高校生・中山穂乃果さんがこれまで歩んできた道について、すでに社会人になった二人の元きょうだい児の半生や、日本のきょうだい児の現状も示しながら、紹介しています。著者自身も、聴覚障がいがある妹をもつ、元きょうだい児です。

「自分はいいい子にしていなければ」「だれにも相談できない」「自分だけ自由に生きていいの?」「かまってもらえなくて、さみしい」。こんな

思いは、きょうだい児という立場でも、そうではなくても、経験したことがある人が多いのではないのでしょうか。本書に登場する人たちがどのように目の前の困難に立ち向かったかを知ること、新しい一歩を踏み出す勇気もらえる一冊です。





【中学生の部】

図書名 : わたしの心のなか

シャロン・M・ドレイパー 作 / 横山和江 訳

定価 1,760 円 (税込)

鈴木出版



メロディは、生まれてからずっと、さまざまなことばを覚え、体験したことをすべて記憶してきた。でも、脳性麻痺でことばを発することができないため、それを知る人はだれもいなかった。医者によって、体の障害だけではなく、脳の発達にも障害があると幼いころに決めつけられたメロディは、10歳になった今も、特別なクラスで幼児が教わるような単純なことばかりをくり返しさせられる毎日を送っていた。そんななか、メロディの秘められた知性のきらめきを感じとってくれた両親や隣人の奮闘、理解してくれる先生の出現、そしてメロディにかかわって声を出してくれる音声補助機器「メディ・トーカー」が手に入ったことにより、ことばで意思を伝えることができるようになる。ここからメロディの人生は、大きくかわっていく。

つらい現実や心ない扱いに向き合い、強い意思をもって行動するメロディの心情がリアルにつづられ、喜びや悲しみに深く共感できる感動作。

図書名 : かなたの if

村上雅郁 作 / げみ 装画・挿絵

定価 1,650 円 (税込)

フレーベル館



ひとりぼっちが願うのは、だれかと、出会って、つながること。心のそこから大切だと思える人と出会えたよろこび——人気児童文学作家、村上雅郁が描く、夢と現実のあわいにゆれる、ひと夏のガール・ミーツ・ガール！

友だちのいない香奈多と、友だちをなくした瑚子。中1の夏、ふたりは、秘密の場所で出会った。

瑚子がつむぐ夢渡りの黒いネコ、ドコカのお話。眠りの中で、いろいろな世界をおとずれるドコカは夢渡りのネコ。願いがかなう「虹のしずく」を探して、ひとりぼっちの誰かの前に現れる——香奈多はその物語を聞くなかで瑚子を知り、大切な友だちだと思うようになる。瑚子もまた香奈多と物語を分かち合う喜びを感じた。ある日、香奈多は信じがたい事実を同級生から突きつけられる。悩んだ末に、瑚子に会って自分の気持ちを伝えようとするが……。

物語をなぞるように重ねた「もしも」のはてで、ふたりが見つけた宝物とは——。

図書名 : 3倍速ドッペルゲンガー

久米絵美里 著 / 森川泉 絵

定価 1,650 円 (税込)

アリス館



高校1年生の明人は、物静かでクラスでも目立つ方ではなく、いつもクラスを遠目に眺めながら平穏に生活している。そんな明人に、学年一のSNSフォロワー数を誇るインフルエンサー、有空が話しかけてきた。

「ねえ、明人くん。ドッキンしない？」

ドッキンとは「ドッペル再生禁止」の略語らしい。というのも、明人たちの暮らす現代では、スマホのアプリ上に、自身のコピー（通称：ドッペルゲンガー）を作り出し、それを3倍速再生（＝ドッペル再生）することで、少し先の未来を予測できるようになっている。その未来予測機能は、今や全世界の人間が当たり前に使用しており、事前にドッペル再生しておくことで、できるだけ「失敗のない選択」をするように心がけて生きているのだ。

しかし、それを禁じるゲームをするのだと言われ…。

近年広まっている、時間効率を重視する「タイパ（タイムパフォーマンス）」について考えを深めることのできる物語。

第35回読書作文コンクールの応募締め切りは

令和7年8月27日(水) です！

たくさんの方からのご応募お待ちしております！

